



# 未来志向<sup>®</sup>

「未来志向」の才能の持ち主は、未来と未来にできることを心に描くことで、ひらめきを得ます。未来についてのビジョンを語ることで、人々にエネルギーを与えます。

「未来志向」の才能が高い人は、水平線の向こうを見つめることが好きです。彼らは未来に魅了されています。明日はどのようなようになるのか、どうあるべきかを、具体的に予測して想像します。彼らは通常、未来をポジティブに捉えています。どのような未来を夢見るかは、彼らの他の資質や興味によって異なります。より品質の高い製品だったり、より良いチーム、生活、すばらしい世界を想像するかもしれません。いずれも、彼らを鼓舞します。このビジョンが彼ら自身と周りの人を活気づけます。彼らは周りの人の視野を広げ、精神を高揚させるような絵を描くことができます。

## 能力と優位性

「未来志向」の才能に優れた人は、明確なビジョンを持っています。より良い未来に思いをはせて予測したり視覚化することで、自分や周りの人に夢を実現するための刺激を与えることができます。明日に対する彼らのビジョンは、自分自身と周りの人を新たな高みへと押し上げます。

### 「未来志向」が上位資質である人：

時間をかけて未来を思い描くようにしてください。何ができるのか、どうあるべきなのかを予期し、想像しましょう。

- 自然とよりよい明日を予測できるあなたは、今日の苦勞や問題を大目に見ることができます。他の人も未来を予測して想像できるように手助けをしてください。
- 毎週、未来に対する自分のアイデアを書き留める時間を作るようにします。自分とチームのビジョンが明確になるでしょう。
- 未来像を語ることで同僚にモチベーションを与えるようにします。たとえば、グループミーティングで「未来志向」のアイデアを話し合ったり、あなたの未来に対するビジョンをまとめて同僚に伝えたりします。
- 「未来志向」の資質を持つ友人または同僚を見つけてください。毎月1時間、「未来」について話し合う機会を設けるようにします。お互いにより創造的で具体的な話ができるようになります。
- 未来に対する自分のビジョンを示す機会があれば、誰もが直観的に未来像を描けるわけではないので、できるだけ具体的に説明するようにします。

### 「未来志向」が下位資質である人：

「未来志向」の資質に欠けているからといって、あなたが他人を鼓舞したり、方向性を設定できないというわけではありません。ただ、あなたのビジョンは別の才能から生まれるというだけです。

- あなたが自分またはチームの目標や方向性を明確に持っていたときに目を向け、自分を鼓舞したり方向付けするような他の才能に手掛かりを見つけるようにします。
- 未来への計画を立てるときは、過去の成功と今の時点にたどりついた方法を振り返ることが役立つ場合もあります。次に、自身のタイムラインを未来へと広げます。たとえば過去と現在にシームレスにつながっていることを想像してみます。
- 「未来志向」の才能に優れた人と補完的なパートナーシップを築くようにします。「ビジョンキャッチャー」の役割を担うようにします。他人のビジョンを最初に支持したり、誰かの初期のビジョンを明確化したりする人になるとよいでしょう。あるいは、効果的にビジョンに磨きをかけて伝えることのできる「ビジョンキャスター」に向いているかもしれません。